

## 雇用創出・維持・確保、女性の就労支援策 等 2013春季生活闘争に関する要請書提出

連合福島は3月8日、春季生活闘争の一環として「2013春季生活闘争に対する要請」行動を行った。

連合福島からは、影山道幸会長、今泉裕副事務局長らが、福島県商工労働部、県市長会、県町村会に対し要請行動を行った。

要請書には、雇用創出・維持対策の強化に加え、非正規労働者の均等・均衡待遇の実現、中小企業への金融支援、労働関係法令の周知徹底、男女平等参画の推進などを盛り込んだ。

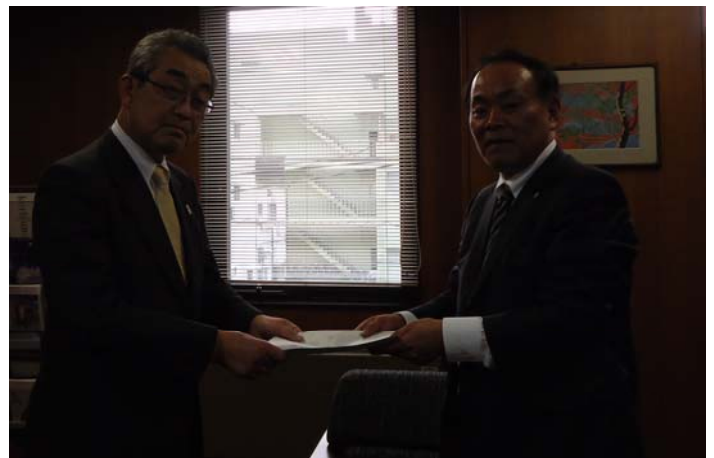
県庁で行われた県への要請では、影山道幸会長が伊藤正晃商工労働部長に要請文書を手渡し、「中小企業は震災の影響もありまだ将来を描くことが出来ない。また、建設業など男性向け求人が多く、人手不足や仕事と雇用のミスマッチが顕在化している。県政も雇用の創出・維持・確保に向けて支援の強化をお願いしたい。」と述べた。

県からは、雇用の確保・維持について「雇用調整助成金や企業立地補助金などを活用し、女性や非正規労働者を含めた支援策に全力で取り組んでいきたい。」との意向が示された。

※要請文の内容について別紙PDF参照。



伊東商工労働部長に要請書手渡す影山会長 ㊦



福島県市長会に要請書を手渡す影山会長 ㊦



福島県町村会に要請書を手渡す影山会長 ㊦



県に対する要請内容を説明する様子